

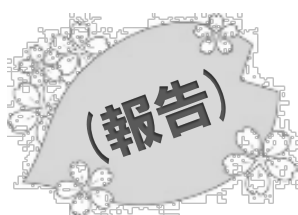


広島市女性団体連絡会議 広報紙 第49号 2020年3月

目次

- 2020男女共同参画セミナー
『子どもたちに伝えたい性の話 & 「性被害ワンストップセンター」の役割』 1
- 【開催中止】 2020国際女性デーひろしま 3
- 「フラワーデモ in ひろしま」に参加して 3
- 広島市女性団体連絡会議（ひろしまWENET）からのお知らせ 4

2020 男女共同参画セミナー（2020年2月9日）



『子どもたちに伝えたい性の話 & 「性被害ワンストップセンター」の役割』

2020年2月9日（日）、広島市
まちづくり市民交流プラザに於い
て、「2020 男女共同参画セミナー」
を開催しました。（参加者 110 名）

「子どもたちに伝えたい性の話&
『性被害ワンストップセンター』の
役割」をテーマに、産婦人科医であ
る河野美代子先生に講演していただ
きました。

日々医師としてかかわっている経
験から、若い女性や子どもたちの状
況を紹介しながら、性教育の重要性

を訴えられ、性暴力は男性の問題だと強調されました。子どもの性被害では加害者で最も多いのは実父。次いで実兄、
義父で、その他身近にいる人が多く、全く知らない人からの暴力は少ないということでした。



幼児の時に『赤ちゃんはどこから生まれるのか』とよく聞かれると思うが、その時、はぐらかしたりせずきちんと向き合って正しく話してほしい。水着ゾーンはそのためにとっても大切なところなので人に見せたり、人に触られたりしないこと。ほかの人に対しても見たり、触ったりしてはいけないことを小さいときに教えること。子どもの電話相談は男の子からの性に関する悩みが多い。思春期になると子どもは親に知られたくないことができる。親は子どものすべてを知ろうとするのは無理なこと。そして、何か困ったことがあったときはいつでも親に話してほしいと伝え

ておくこと。

障害のある子どもたちへの性教育も丁寧にしなければならない。2003年、N養護学校で障がい児を対象に、保護者や先生たちが工夫をした家族人形を使った性教育に対し、突然、都議や区議が学校にやってきてその人形を持ち去り、新聞には人形の下半身を裸にした写真をのせ、国会では「このように性技術をこのような人形を使って教えている」と間違った話をし、性教育に対するバッシングが起こった。

それ以来、学校では「学生の間はセックスはしてはいけないだけを教えなさい。避妊については教える必要はない。性交という言葉を使ってはいけない」と性教育にたいするバッシングが続いている。

子どもたちは性に対し全く無知できちんとした性教育がなされていない。とりわけ性交と妊娠が結びついていない。妊娠を望まないとき、生んでも育てられない時の避妊のない性交は性暴力。いつか必ず避妊が切実になることがある。今、中学校では避妊については教えられない。高校で「家族計画」として教えるが、高校に行かない子どもは教えられないままに大人になる。義務教育の段階で避妊を学んで大人になることが重要。性教育を受けていない子どもが大学生になり集団レイプ事件を起こしている。

女性にはまだ参政权がない明治時代に男性だけで作られた強姦罪が2017年6月、110年ぶりに改正された。変更された内容は①強姦罪→強制性交罪②厳罰化・3年以上の有期刑→5年以上の有期刑③親告罪→非親告罪④新設→「監護者性交等罪」「監護者わいせつ罪」で、親などの監護する立場の人の罪が問われることになった。

変わらなかったことは「性交同意年齢」で、被害者が13歳以上の場合、暴行、脅迫により抵抗できなかったことが認められなければ強姦や強制わいせつにならないこと。

日本の刑法ではどれだけ抵抗したか、抵抗のない性は同意とみなされる。世界では同意のない性は性暴力とされている。2017年某TV番組の男性を対象にした視聴者アンケートで、性行為の同意があったと思われるもの（複数回答）は、〇2人きりで食事=11% 〇2人きりで飲酒=27% 〇2人きりで車に乗る=25% 〇露出の多い服装=23% 〇泥酔している=35%と男性にとって勝手のいい回答をしている。

今年はこの刑法の見直しの年。「同意のない性は暴力」とみなすよう女性の声を国会へ。

薬物を使った犯罪も多い。特徴は記憶が途切れ途切れになる。カラオケでカルピス、新幹線の中でコーヒー、合コンで、席を立った時に薬を入れられる。席を立った後は新しい飲み物を注文するように。薬物の検出検査はできるだけ2日以内に。

ワンストップセンターは性被害のすべてが対象で過去の被害も対象にとりくんでいる。心のケア、体のケア、警察への相談・届け出、被害にあわれた方のこれからについて一緒に考え、関係機関への紹介・付き添い支援を24時間体制で行っている。

「性被害ワンストップセンターひろ

ま」はNPO法人性暴力被害者サポートひろしまが県からの委託を受けて36人のスタッフでとりくんでいる。医師、弁護士、司法書士、税理士、臨床心理士、養護教員、人権擁護委員、調停委員、看護師、さまざまな職業の人で構成されている。

2018年度の相談件数は電話=1555回、面接相談=147回、病院・警察などへの同行支援=129回。男性の被害が4%あり、男性の医師も2人おり、希望により男性医師が対応。性暴力被害者が医療機関へ行くのは公費負担。子どもの場合は根掘り葉掘り聞かず児相に依頼。日本の性的事件の被害申告率は約2割と言われており、残りの8割は潜在化していると考えられている。

2016年文科省が出したLGBTの子どもたちに対する教職員向け周知資料は素晴らしい。

子どもたちには「誰にも言うなという約束は守らないで！早く誰かに相談を」と伝えてほしい、などとパワー全開で熱く語られました。

休憩をはさんで休憩時間に提出された質問の一つは「援助交際をしている娘がいるがどうしたらいいか」といった深刻な内容でした。それに対し、河野先生は「詳しい内容がわからないけども、すぐには止められないかもわからないが、常に『あなたのことを思っている。困った時には必ず相談してほしい。一緒にどうしたらいいか考えよう』と伝え続けることが必要」と助言されました。

また、デートDV防止のパンフレットは広島市の高等学校に配布されているとのことだが中学校にも配ってほしいと指摘されました。

セミナー参加者の感想

○ 私には3人の子どもがいます（高2息子、中2娘、小5娘）。子どもたちには性教育も教えていますが、やはりざっくりにしか伝えてないので、しっかり教えてやらないといけないことだと思いました。（40代）

○ 性教育というとなんか構えてしまいます。もっとサラッとと言えるような知識を身につけたいです。そのために今日の話は良かったです。（70代）

○ 早期から正しい知識を子どもたちに伝えていくことの必要性を感じました。学校現場で指導していたのに、できなくなった経験があります。学校指導要領が変わらないと今はできません。行政への取り組みが必要です。（60代）

○ （子どもへの）加害者が実父が一番多いということに驚きました。性教育は大切なことだと再認識した。（20代）

○ 性教育の大切さ、命を守ること、よい性生活を子どもに送ってもらいたいと思いました。SNS被害について、本当のことを教えてもらえて良かったです。（50代）

○ 性に関することは自分自身を含め、なかなかオープンにできないことですが、現在3歳の娘がおり、被害に会わないよう、被害に会っても一番の相談相手になり、支えられる存在になりたいと思いました。聞いていると胸が痛くなるような事例や伊藤詩織さんのような事件は本当に許せないことだと思いました。（40代）



【開催中止】2020 国際女性デーひろしま 2020年3月8日（新型コロナウイルス感染予防のため）

「被爆75年 核のない世界をめざして」をテーマに被爆者の証言や講演会、平和活動報告などを3月8日に予定していましたが中止となりました。準備を整えてこられた関係者のみなさま、お疲れ様でした。



「フラワーデモ in ひろしま に参加して」

（寄稿：山本紀子）

3月8日は国際女性デーの日です。しかし今年はコロナウイルス感染拡大防止のため中止。

国際女性デーの集会は中止となりましたが、国際女性デーに併せて全国各地で広がっている「フラワーデモ」を開催

しました。

広島では今年初めて開催したフラワーデモ「相次いだ性暴力の無罪判決に抗議する」をテーマに本通り交差点で行ないました。急な呼びかけで開催しましたが50人の方たちが参加され、被害者に寄り添う気持ちでそれぞれが黄色いミモザの花や色とりどりの花を持ってデモに加わりました。



10代の娘に長期間にわたって性的虐待を加えた父親が無罪の判決。一気飲みをさせられ酔って抵抗できない20代の女性に性的暴行をした40代の男性も無罪判決。

抵抗しなかったので同意したと男性は釈明するけれど、抵抗できないような状況に置かれた女性の声を無視した裁判の判決に怒りを覚えます。酒や薬で抵抗できない、社会的に優位な立場の人からの暴力に抵抗できない、学校の教師からのセクハラに抵抗できない、保護者からの虐待に抵抗できない。被害者からの声をしっかり受け止めて判決は下すべきです。

刑法は今年見直しの時期です、被害者の立場に立った法改正を願います。



広島市女性団体連絡会議(ひろしまWENET)からのお知らせ

男女共同参画の実現に向けて、私たちと一緒に活動しませんか！

当会では、男女共同参画社会の実現に寄与するため、啓発活動、学習・調査研究活動、各種事業への協力などを行っています。

私たちと一緒に活動していただける団体会員・個人会員を随時募集しています。

お知らせ

- ◆ **市議会傍聴**
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止としました。
- ◆ **広島市女性団体連絡会議・2020年度総会**
日時／5月30日(土) 10:00～12:00
場所／広島市男女共同参画推進センター(ゆいぽーと)
- ◆ **ヒロシマ平和の灯のつどい**
たくさんの方々のご参加をお待ちしています。
日時／7月31日(金) 17:30～
場所／平和記念公園等

まめ知識

男女格差 世界121位の日本



世界経済フォーラムが発表している「男女格差報告(ジェンダーギャップ指数)」では、2019年の日本の男女格差は、世界153カ国中121位。

経済・政治分野での男女格差が、特に問題となっています。